



2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月13日

上場会社名 大英産業株式会社 上場取引所 福
 コード番号 2974 URL <http://www.daieisangyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大園 信
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 岡本 達暁 TEL 093-613-5500
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績（2019年10月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	5,703	55.5	229	—	181	—	111	—
2019年9月期第1四半期	3,668	—	△293	—	△260	—	△174	—

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 111百万円 (—%) 2019年9月期第1四半期 △176百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	34.18	33.20
2019年9月期第1四半期	△59.46	—

(注) 1. 当社は、2019年1月21日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 2019年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	29,924	5,853	19.6
2019年9月期	29,676	5,856	19.7

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 5,853百万円 2019年9月期 5,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	—	—	36.00	36.00
2020年9月期	—	—	—	—	—
2020年9月期 (予想)	—	—	—	36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	10,538	4.5	△297	—	△434	—	△435	—	△133.72
通期	31,329	3.7	1,600	△19.1	1,305	△35.7	901	△28.4	276.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期1Q	3,261,000株	2019年9月期	3,256,500株
② 期末自己株式数	2020年9月期1Q	－株	2019年9月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期1Q	3,257,135株	2019年9月期1Q	2,940,000株

（注）当社は、2019年1月21日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	9
販売及び契約の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、消費税率引き上げなどによる個人消費の低下を伴いつつも、雇用環境、企業収益の改善により、緩やかな回復基調にあります。しかしながら米中通商問題や不安定な海外情勢の影響など、先行き不透明な状況が継続しており依然として注視する必要があります。

このような事業環境の中、当社グループでは、主力であるマンション事業におけるマンション分譲、及び住宅事業における分譲住宅の開発や新規販売、完成在庫の早期販売に向け、販売に注力いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高5,703百万円(前年同期比55.5%増)、営業利益229百万円(前年同期は293百万円の損失)、経常利益181百万円(前年同期は260百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は111百万円(前年同期は174百万円の損失)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの範囲を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。(詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。)

(マンション事業)

マンション事業におきましては、11月に「サンパーク諫早中央イクシア(長崎県諫早市、総戸数72戸)」、12月に「サンパーク門司港テラス(福岡県北九州市、総戸数40戸)」の引渡しによる売上計上に加え、「サンパーク企救丘グラッセ(福岡県北九州市、総戸数42戸)」、「サンパーク始良中央レジデンス(鹿児島県始良市、総戸数39戸)」、「ザ・サンパークシティ黒崎(福岡県北九州市、総戸数256戸)」等の完成在庫を引き渡した結果、売上高は3,343百万円(前年同期比438.4%増)、引渡戸数は117戸、セグメント利益は461百万円(前年同期は274百万円の損失)となりました。

(住宅事業)

住宅事業におきましては、売上高は2,345百万円(前年同期比22.7%減)、引渡数は分譲住宅事業が62戸、不動産流通事業が33戸、タウンハウス事業が2戸、土地分譲事業が16区画、セグメント損失は3百万円(前年同期は202百万円の利益)となりました。

(その他事業)

その他事業におきましては、水道供給事業と不動産賃貸事業を行った結果、売上高は14百万円(前年同期比3.5%減)、セグメント利益は8百万円(前年同期比2.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は29,924百万円となり、前連結会計年度末に比べ248百万円増加いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、仕掛販売用不動産が1,770百万円増加し14,629百万円に、販売用不動産が564百万円増加し5,082百万円に、現金及び預金が1,995百万円減少し8,090百万円になったことなどによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は24,071百万円となり、前連結会計年度末に比べ250百万円増加いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、1年内返済予定の長期借入金が2,582百万円増加し5,885百万円に、短期借入金が1,544百万円増加し7,185百万円に、長期借入金が1,633百万円減少し4,710百万円になったことなどによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少いたしました。これは、前連結会計年度末に比べ、ストック・オプションの行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ1百万円増加したこと、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益で111百万円増加及び配当により117百万円減少し、純額で5百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月14日に公表の「2020年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,085,403	8,090,067
受取手形及び売掛金	37,615	27,429
販売用不動産	4,517,821	5,082,650
仕掛販売用不動産	12,859,159	14,629,848
未成工事支出金	7,815	14,587
原材料及び貯蔵品	8,114	6,525
その他	456,060	431,933
流動資産合計	27,971,989	28,283,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	551,146	495,185
土地	510,433	510,433
その他(純額)	135,896	195,425
有形固定資産合計	1,197,476	1,201,044
無形固定資産		
その他	71,359	65,049
無形固定資産合計	71,359	65,049
投資その他の資産		
繰延税金資産	287,525	227,166
その他	147,711	148,113
投資その他の資産合計	435,236	375,279
固定資産合計	1,704,072	1,641,373
資産合計	29,676,062	29,924,416
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,193,795	4,213,834
短期借入金	5,640,530	7,185,430
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	3,302,298	5,885,228
未払法人税等	624,984	13,834
賞与引当金	154,712	77,228
資産除去債務	36,390	34,520
その他	1,741,260	1,171,786
流動負債合計	16,703,971	18,591,862
固定負債		
社債	255,000	255,000
長期借入金	6,343,926	4,710,066
役員退職慰労引当金	176,632	178,057
完成工事補償引当金	164,068	163,770
訴訟損失引当金	53,469	53,469
退職給付に係る負債	29,077	29,661
資産除去債務	74,476	72,423
その他	19,398	16,703
固定負債合計	7,116,051	5,479,152
負債合計	23,820,022	24,071,014

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	317,576	319,003
資本剰余金	219,576	221,003
利益剰余金	5,320,023	5,314,116
株主資本合計	5,857,177	5,854,122
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	△1,137	△721
その他の包括利益累計額合計	△1,137	△721
純資産合計	5,856,040	5,853,401
負債純資産合計	29,676,062	29,924,416

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	3,668,881	5,703,465
売上原価	2,962,190	4,456,819
売上総利益	706,691	1,246,646
販売費及び一般管理費	1,000,255	1,017,142
営業利益又は営業損失(△)	△293,563	229,504
営業外収益		
受取利息	17	8
受取配当金	81	87
保険解約返戻金	78,855	—
受取手数料	9,200	15,411
その他	16,980	8,325
営業外収益合計	105,135	23,832
営業外費用		
支払利息	69,988	64,578
その他	1,991	7,624
営業外費用合計	71,979	72,202
経常利益又は経常損失(△)	△260,408	181,133
特別損失		
固定資産除却損	—	4,378
特別損失合計	—	4,378
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△260,408	176,755
法人税、住民税及び事業税	3,280	5,251
法人税等調整額	△88,882	60,177
法人税等合計	△85,601	65,429
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△174,806	111,325
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△174,806	111,325

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△174,806	111,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,438	416
その他の包括利益合計	△1,438	416
四半期包括利益	△176,245	111,742
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△176,245	111,742
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	マンション事業	住宅事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	620,988	3,032,706	3,653,695	15,185	3,668,881
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	620,988	3,032,706	3,653,695	15,185	3,668,881
セグメント利益又は損失(△)	△274,825	202,003	△72,822	8,549	△64,273

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道供給事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△72,822
「その他」の区分の利益	8,549
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△229,290
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△293,563

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	マンション事業	住宅事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,343,347	2,345,471	5,688,819	14,646	5,703,465
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,343,347	2,345,471	5,688,819	14,646	5,703,465
セグメント利益又は損失(△)	461,545	△3,246	458,298	8,323	466,621

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水道供給事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	458,298
「その他」の区分の利益	8,323
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△237,117
四半期連結損益計算書の営業利益	229,504

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、工程管理と発注管理の合理化を目的とした会社組織の変更に伴い、タウンハウス分譲事業の報告セグメントを従来の「マンション事業」から「住宅事業」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

販売及び契約の状況

当第1四半期連結累計期間の契約実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	
	件数	金額(千円)
マンション事業	67	2,022,544
住宅事業	153	3,189,709
合計	220	5,212,253

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	
	件数	金額(千円)
マンション事業	117	3,343,347
住宅事業	113	2,345,471
その他	—	14,646
合計	230	5,703,465

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。